

溶接技能者評価試験日程 12月分

【北海道地区溶接技術検定委員会】
(TEL011-822-6678)
札幌溶接協会(TEL011-832-8280)
道検定場 7日、14日、20日
函館溶接協会(TEL0138-45-0717)
室蘭溶接協会(TEL0143-27-1500)
日本製鋼所M&E室蘭製作所 7日
帯広溶接協会(TEL0155-67-7381)
旭川溶接協会(TEL0166-36-4153)
旭川市工業技術センター 7日
北見溶接協会(TEL0157-66-2141)
釧路溶接協会(TEL0154-22-7136)
苫小牧溶接協会(TEL0144-57-7587)
道立苫小牧高等技術専門学校 1日

【東北地区溶接技術検定委員会】
(TEL022-378-8290) 東北地区溶接検
定試験場 7日
青森県溶接協会(TEL017-736-9055)
県立八戸工科大学 14日、15日
岩手県溶接協会(TEL019-652-3921)
ポリテクセンター岩手 21日
宮城県溶接協会(TEL022-263-3468)
ポリテクセンター宮城 15日
秋田県溶接協会(TEL018-862-5410)
ポリテクセンター秋田 14日
山形県溶接協会(TEL023-644-0857)
ポリテクセンター山形 7日
福島県溶接協会(TEL024-523-1622)
矢田工業 8日/ポリテクセンター福島 21日

【中部地区溶接技術検定委員会】
(TEL044-299-3541) 溶接技術中央検
定場 2日、8日/コベルコ溶接テク
ノ溶接研修センター 6日
茨城県溶接協会(TEL029-212-4650)
日立建機掘ヶ浦総合研修所 7日/県立
茨西産業技術専門学校 20日/県職
業人材育成センター 25日
栃木県溶接協会(TEL028-656-9210)
県立県南産業技術専門学校 5日/ポリ
テクセンター栃木 7日/関東職業能
力開発大学校 21日
群馬県溶接協会(TEL027-230-1020)
県立群馬産業技術センター 5日、12
日
埼玉県溶接協会(TEL049-236-9151)
県鉄構会館 7日、22日
千葉県溶接協会(TEL043-246-5712)
ポリテクセンター千葉 1日、15日/
サンキュウリサーチアンドクリエイト
8日
東京都溶接協会(TEL03-3685-5448)
都溶接協会 7日、8日、22日
首都圏溶接協会東京(TEL03-3733-
4971) 石井鐵工所 8日
神奈川県溶接協会(TEL044-233-83
67) 日本溶接技術センター 6日/三
重県工業模範原製作所 11日/溶接技
術中央検定場 19日、22日
新潟県溶接協会(TEL025-272-7311)
総合車両製作所新津事業所 6日/新
潟テクノスクール 8日/ポリテクセ
ンター新潟 22日
山梨県鉄構溶接協会(TEL055-241-
2674) ポリテクセンター山梨 7日
長野県溶接協会(TEL026-228-3195)

【北陸地区溶接技術検定委員会】
(TEL076-257-4841)
富山県溶接協会(TEL0766-25-7912)
ポリテクセンター富山 7日
石川県溶接協会(TEL0761-46-5020)
県立小松産業技術専門学校 8日
福井県溶接協会(TEL0776-53-5261)
県立敦賀産業技術専門学校 13日、14
日

【中部地区溶接技術検定委員会】
(10月22日現在)

【中部地区溶接技術検定委員会】
(10月22日現在)



交流会の様子

交流会の様子

(TEL052-613-2081)
岐阜県溶接協会(TEL0583-83-9382)
県鉄工溶接協同組合 8日
静岡県溶接工業協同組合(TEL054-3
47-3070)県立浜松技術専門学校 1日、
8日
愛知県溶接協会(TEL052-651-6084)
中部地区検定試験場 8日、9日、10
日、11日
三重県溶接協会(TEL059-235-3185)
ポリテクセンター三重 1日

【関西地区溶接技術検定委員会】
(TEL06-6341-1805) パナソニックコ
ネクト 5日、19日
滋賀県溶接協会(TEL077-534-1140)
県立高等技術専門学校原校舎 14日
京都府溶接協会(TEL075-322-8401)
府職業能力開発短期大学校 7日、8
日
大阪府溶接技術協会(TEL06-6649-
1405) ポリテクセンター兵庫 8日、
15日、21日/ポリテクセンター関西
22日
兵庫県溶接協会(TEL078-341-2195)
藤田酸業工業 4日/ポリテクセンタ
ー加古川 14日
奈良県溶接協会(TEL0742-33-6222)
県産業振興センター 13日
和歌山県溶接協会(TEL073-477-49
64) ポリテクセンター和歌山 21日

【中国地区溶接技術検定委員会】
(TEL082-848-0511) 中国地区溶接技
術検定委員会 14日
鳥取県溶接協会(TEL0859-32-7112)
島根県溶接協会(TEL0852-24-2157)
県立西部高等技術校 14日
岡山県溶接協会(TEL086-250-6530)
三井E&Sビジネスサービス 5日/
県立南部高等技術専門学校 7日/ポリ
テクセンター岡山 21日
広島県溶接協会(TEL0823-21-3331)
県立福山高等技術専門学校 7日/三和
鉄構建設尾道工場 14日
山口県溶接協会(TEL0833-43-3450)
県立東部高等産業技術学校 14日

【四国地区溶接技術検定委員会】
(TEL0897-47-5627)
徳島県溶接協会(TEL088-669-4637)
県立中央テクノスクール 5日/ポリ
テクセンター徳島 12日
香川県溶接協会(TEL087-813-2888)
ポリテクセンター香川 21日
愛媛県溶接協会(TEL0897-66-8235)
新居浜産業技術専門学校 8日/四国地
区溶接技術検定委員会 8日
高知県溶接協会(TEL088-855-3512)

【九州地区溶接技術検定委員会】
(TEL093-881-5610)
福岡県溶接協会(TEL093-602-7751)
佐賀県溶接協会(TEL0952-31-3554)
長崎県溶接協会(TEL0957-52-1146)
熊本県溶接協会(TEL096-369-5519)
県産業技術センター 7日、8日、14
日

大分県溶接協会(TEL097-596-7010)
宮崎県溶接協会(TEL0985-74-0990)
鹿児島県溶接協会(TEL099-251-55
18) 県工業技術センター 14日/ポリ
テクセンター鹿児島 15日/県内職業
能力開発短期大学校 21日/ポリテク
センター鹿児島 22日
沖縄県溶接協会(TEL098-934-9565)
県工業技術センター 7日、8日、14
日

2024年度部会・委員会交流会

直近の活動状況を報告

日本溶接協会は9月、会を開催した。青山さんを報告し合い、情報交換や共有、親睦が図られた。

冒頭、青山会長が「会長に就任し、改めて当協会活動の幅の広さと重要性を認識した。本日、参加の皆様は、当協会活動の推進役として重要な役割を担って頂いている。各部会、委員会が一堂に介し、溶接技術について活発に議論していただくことに感謝している。私自身、色んな視点で溶接に関わり、情報交換や共有できる機会を嬉しく思う」と挨拶し、各部会・委員会への期待を言葉にした。

この後、水沼渉事務理事が日溶協全体の概要や取り組み、溶接界を取り巻く環境などについて報告した。続いて、総務や出版、国際活動の各委員会をはじめ、13の専門部会と8つの研究委員会、ならびに資格認定等の代表者から最近の活動状況などが報告された。

引き続き、懇親会も開催され、和やかな雰囲気の中、情報交換や意見交換などを通じて親睦を深めた。



多くの関係者がお祝いに駆けつけた

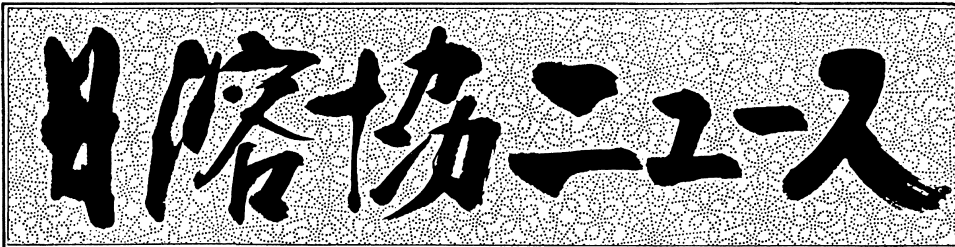
冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった



検定業務への貢献に対し感謝状を贈呈

さんが培われた知見と経験を基盤とし、常に時代の先を見据えた取り組みを続けてきた同委員会を感謝状の贈呈が行われた。次いで祝意を示した。今後も、産報出版の交友社長が「日溶協溶接技術者の模範として一層の発展を遂げられるものと期待している」と述べた。

記念式典では同委員会の検定業務を長年にわたって支えてきた11の指定機関、企業、個人が求められ、同委員会それぞれ述べ、東部地区溶接技術者(WE)チームが優勝した。



一般社団法人日本溶接協会

〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町4-20
溶接会館
電話：03-5823-6322

75周年記念式典を開催

約100人参加しさらなる発展誓う

日本溶接協会 溶接技術検定委員会 東部地区

日本溶接協会(日溶協)の東部地区溶接技術検定委員会(委員長 金子裕良・埼玉大教授)は10月18日、神奈川県川崎市の川崎日航ホテルで75周年記念式典を開催した。

式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

多くの関係者がお祝いに駆けつけた

冒頭、金委員長は式典開催の経緯について「2020年に計画していた70周年式典を新型コロナウイルスの影響で断念せざるを得ず、コロナ禍を経て、今年度75周年式典を今年で75周年目とさせていた」と説明。続けて「当地区では全国受験者10万人のうち3万人を受け持ち、年間の試験回数は350回に及ぶ。1都9県の広域で開催される数多くの検定試験では、総勢39人の評価委員が現地に赴いて対応し、各指定機関や関連する企業、日溶協の職員の協力を得て全国共通の試験方法と評価基準に則って検定業務を進めている」と同委員会の活動状況を紹介し、「今日まで問題なく検定試験を実施できているのも設立から携わられた諸先輩、業務に関わった

溶接管理技術者(WE)チームが優勝



青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)

青山会長(中央)を挟んで団体優勝の溶接管理技術者(WE)チーム(左より長崎、木村、青山、小溝、三田の各氏)